



きれいな学校 輝く笑顔 ～J(授業)A(挨拶)S(清掃)MI(身だしなみ)N(仲間)～

大久保中だより

〒338-0815 さいたま市桜区五関 2 8 2

Tel 048-852-3554 Fax 048-840-1430

Mail Address : okubo-j@saitama-city.ed.jp

「置かれた場所で咲きなさい」 そして、あなたらしい花を咲かせてください!!

校長 新井 敬二郎

「置かれた場所で咲きなさい」この言葉は、ノートルダム清心学園学長 渡辺和子氏の著書の題名です。大ベストセラーになったので読んだ人も多いのではないのでしょうか。以下簡略して説明しますと…渡辺氏が学長に抜擢された時の事です。初めての土地、思いがけない役職、未経験の事柄の連続、それは私が当初考えていた修道生活とは、あまりにもかけはなれていて、私はいつの間にか“くれない族”になっていました。「あいさつしてくれない」こんなに苦労しているのに「ねぎらってくれない」「わかってくれない」自信を喪失し、修道院を出ようかとまで思いつめた私に、一人の宣教師が一つの短い英語の詩を渡してくれました。その詩の冒頭の一行、それが「置かれたところで咲きなさい」という言葉だったのです。岡山という土地に置かれ、学長という風当たりの強い立場に置かれ、四苦八苦している私を見るに見かねて、くださったのでしょうか。私は変わりました。そうだ。置かれた場に不平不満を持ち、他人の視線ばかりを気にしてはいけない。私は、どんなところに置かれても、そこで自分の花を咲かせよう、と決心しました。それは「私が変わる」ことによるのみ可能でした。いただいた

詩は、「置かれたところで咲きなさい」の後に続けて、「咲くということは、仕方ないと諦めることではありません。それは自分が笑顔で幸せに生き、周囲の人々も幸せにすることによって、神が、あなたをここにお植えになったのは間違いでなかったと、証明することなのです」私は、“くれない族”の自分と訣別することができました。

みなさん、いかがですか。進路、学習、部活動において不平不満ばかり口にしていませんか。「みんなが真面目にやってくれない」「あんなに頑張ったのに私の事をわかってくれない」「勉強が伸びないのは○○のせいだ」いつのまにかあなた自身が“くれない族”になっていませんか。私はみなさん一人ひとりに**自分の花を咲かせて欲しい**と思います。“世界のHONDA”の創業者本田宗一郎氏は、右上のような名言を残しています。自分の花を咲かせるには、何事にも積極的にチャレンジすることです。失敗を恐れていては、成功のチャンスはありません。なるほど含蓄のある言葉です。

さて3年生は、3月2日(月)、3日(火)が県立高校の学力検査日です。そして、まもなく卒業です。「有終の美」に向けてラストスパート頑張りましょう。そして卒業後、みなさん一人ひとりが置かれた場所で、満開の花を咲かせてください。それは『世界に一つだけの花』なのですから。1・2年生は、学年の総まとめをし、それぞれが進級する準備をする時です。3月は「去る」という言葉があるように、あっという間に過ぎてしまいます。今ここで、何か一つでもいい、失敗を恐れずに新たなチャレンジをしましょう。今しかできないものがきっとあるはずです。

人生は『見たり』『聞いたり』『試したり』の3つの知恵でまとまっているが、多くの人は『見たり』『聞いたり』ばかりで一番重要な『試したり』をほとんどしない。ありふれたことだが失敗と成功は裏腹になっている。みんな失敗を恐れるから成功のチャンスも少ない。

本田宗一郎氏

